

ITUAJより

お知らせ～パフォーマティブセミナー開催！～

以前お知らせした、「パフォーマティブセミナー」。いよいよ今月開催です。目の前でプロの俳優が演じるケーススタディ・パフォーマンスを見ながら、客観的な立場から国際交渉方法の問題点や改善点の「気づき」を、参加者グループで集約・共有します。俳優を相手に体験する交渉のシミュレーション。今回のテーマは、「『限りなく人体に近い』義肢・装具の技術開発が進み、多数の競技でパラリンピックの世界記録がオリンピックの世界記録を上回るという現象が出始めている20XX年、オリンピックとパラリンピックの統合を図るべきという議論が活発化し……」。いかがでしょう？気になりませんか？

詳細とお申し込みはこちらです。

https://www.ituaj.jp/?page_id=12945

本号裏表紙のご案内もご覧ください。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	白江 久純	総務省 情報通信国際戦略局
〃	稲垣 裕介	総務省 情報通信国際戦略局
〃	三宅雄一郎	総務省 情報通信国際戦略局
〃	網野 尚子	総務省 総合通信基盤局
〃	岩田 秀行	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	福本 史郎	ソフトバンク株式会社
〃	津田 健吾	日本放送協会
〃	山口 淳郎	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	吉田 弘行	通信電線練材協会
〃	中兼 晴香	パナソニック株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	東 充宏	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニー株式会社
〃	江川 尚志	日本電気株式会社
〃	岩崎 哲久	株式会社東芝
〃	田中 茂	沖電気工業株式会社
〃	三宅 滋	株式会社日立製作所
〃	斧原 晃一	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	菅原 健	一般社団法人電波産業会
顧問	小菅 敏夫	電気通信大学
〃	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

編集委員より

データ利活用基盤の構築に向けて

パナソニック株式会社

なかがね はるか
中兼 晴香



6月に政府の「未来投資戦略2017」が閣議決定されました。Society5.0の実現に向けた改革として、健康寿命の延伸、移動革命の実現、サプライチェーンの次世代化、快適なインフラ・まちづくり、FinTechといった戦略分野とともに、横断的取組みとして挙げられているデータ利活用基盤の構築が目を見ました。

しかしデータ流通に関しては、個人の立場からすると、データが流出するのではない、プライバシーが侵害されるのではない、といった不安の方が大きいのが現状です。この意識がデータ利活用基盤の構築を阻害する要因の一つになっていると考えます。事業者となる企業や行政側には、セキュリティやプライバシーの対応などにより、信頼性の担保を求めることは当然のことです。

個人の意識はどのようにしたら変わるのでしょうか。例えば、普段使っているスマートフォンでも、位置情報から移動履歴を把握することができます。また、日常の行動や食事の履歴から、疾病や怪我との関係性を導き出し、健康増進や医療費削減に役立てることができます。安心・安全、便利、楽しい、快適、お得……。個人の満足、納得度には、いろいろな訴求の仕方があると考えます。また不安に対しては、データがどのように使われているかが明らかになっていること、自分のデータは自分でコントロールできるようになることだと考えます。

個人の生活そのものが貴重なデータになり得ます。上手く使えば、自分にメリットが返ってくるし、使い方を間違えればリスクにもなります。自動車や携帯電話でも同様でしょう。

今年の「未来投資戦略2017」では、データ利活用基盤の構築に対する政府の意気込みのようなものが感じられました。課題や議論しなければいけないことも多く山積するでしょうが、今後の取組みに注目したいと思っています。

ITUジャーナル

Vol.47 No.8 平成29年8月1日発行／毎月1回1日発行

発行人 小笠原倫明

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 森 雄三、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会